



第 2 回 国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト(iCAN'11)

The 2nd International Contest of Applications in Nano-micro Technologies

開 催 要 項

【主催】

Ministry of Education of China、MEMS パークコンソーシアム、VDE, Germany、Chinese Society of Micro-Nano Technology、Chinese International NEMS Society

【後援】

MEMSIC、Intellisense China, China、ChinaStar, China、Suzhou MEMSensing, LTD., China、Chinese Nano-Micro International Science Park, Wuxi, China、Guangwei IC, China、Smartec B.V., Holland、Nippon Signal, Japan

【国内予選主催】

MEMS パークコンソーシアム、東北大学マイクロシステム融合研究開発センター(μSIC)

【概要】

MEMS デバイスを用いたアプリケーションを提案し、試作した成果を競う国際コンテストです。対象は高校生、高専生、専門学校生、大学生、大学院生のチームです。日本、中国、アメリカ、ドイツ、台湾、香港など 21 の国と地域で予選を行い、2011 年 6 月に北京で世界大会を行います。

【スケジュール】

国内予選

1 次審査(書類審査)

2010 年 6 月 7 日(月) 受付開始

2010 年 7 月 23 日(金) 受付締め切り

2010 年 7 月 30 日(金) 審査結果発表

2 次審査(試作、発表)

2010 年 8 月上旬 試作のための MEMS デバイス配布

2010 年 8 月～11 月 グループ毎で試作

2010 年 12 月 6 日(月)、7 日(火) 日本予選会開催(試作の成果を発表) 仙台市内

世界大会

2011 年 6 月 5～9 日 中国北京にて開催 (国際会議 Transducers' 11 と同時開催)

【参加資格】

高校生、高専生、専門学校生、大学生、大学院生で構成された2～5名のチーム

【事務局から提供可能な MEMS デバイス】

光スキャナ(日本信号社)、加速度センサ(MEMSIC 社)、磁気センサ(MEMSIC 社)、ガス流量センサ(MEMSIC 社)、シリコンマイク(MEMSensing 社)、圧力センサ(MEMSensing 社)、温度センサ(Smartech 社)など
以下のホームページにデバイスの詳細情報がありますのでご参照ください。

<http://www.ican-contest.org/sensor/smt.html>

【国内 1 次審査】

上記のデバイス、または、参加者が用意する MEMS デバイスを利用したアプリケーションを提案してください。利用する MEMS デバイスは1個でも結構ですし、複数個、複数の種類でも結構です。申込書を以下のホームページからダウンロードして入力した後、電子メールに添付して iCAN' 11 日本事務局まで送ってください。

申込書

http://www.rdceim.tohoku.ac.jp/iCAN11/iCAN11_JapanApplicationForm.doc

送付先

iCAN' 11 日本事務局 ican11.japan@mems.mech.tohoku.ac.jp

審査基準

アイデアのユニークさ、社会に役立つか、などのポイントについて審査します。高校生部門と大学生部門(高専、専門学校、大学院を含む)の2つの部門に分けて審査します。

【国内 2 次審査】

1 次審査を通過したチームに対して、申込書に書かれた MEMS デバイスを配布しますので、チーム毎に実際にアプリケーションを試作してください。その成果を日本予選会で発表していただきます。審査の結果、上位 3 チーム(予定)が中国の世界大会に進みます。

【世界大会】

中国北京にてチーム毎に発表を行います。審査の結果、以下の賞金が授与されます。

1 位:3,000 米ドル (2 チーム)

2 位:2,000 米ドル (4 チーム)

3 位:1,000 米ドル (6 チーム)

特別賞:500 米ドル (2 チーム)

【費用】

1 次審査を通過したチームには MEMS デバイスを無償で提供します。

仙台で開催する国内予選の旅費、宿泊費の一部、および中国で行う本選の旅費、宿泊費の全部については、MEMS パークコンソーシアムが負担します。

【第 1 回コンテストの様様】

YouTube に動画が公開されていますので、ご覧ください。

国内予選 <http://www.youtube.com/watch?v=LILYuYBqBaA>

世界大会 <http://www.youtube.com/watch?v=psveHXZ2Kp4>

【注意事項】

提案するアイデアは学生チームが発案したオリジナルのものに限ります。

特許などの知的財産として出願が必要と考えられる場合は、それぞれが所属する機関のルールに従い、手続きを行ってください。申込書を事務局に提出する前に、アドバイザーの先生や知的財産の担当者に相談することをお勧めします。

iCAN' 11 中国本部ホームページ: <http://www.ican-contest.org>

iCAN' 11 日本事務局ホームページ: <http://www.rdceim.tohoku.ac.jp/iCAN11>

問い合わせ先: iCAN' 11 日本事務局 ican11.japan@mems.mech.tohoku.ac.jp